

「八戸・田子・おいらせ 地場産品と地酒の夕べ」
～シアトルプロモーション 2017～の開催

平成29年5月
青森県八戸市商工労働部商工課

平成29年5月31日(水)、米国ワシントン州シアトル市で、外務省「地方の魅力発信プロジェクト」の一環として、青森県八戸市、田子町、おいらせ町と、在シアトル日本国総領事館との共催により、総領事公邸を会場に、地場産品の販路拡大を目的とした商談会とレセプションを開催しました。

午後から開催した商談会には、八戸市からチーズケーキの(有)郷アルパジョン、田子町から黒にんにくの(株)たから、おいらせ町から日本酒の桃川(株)が参加し、現地のバイヤー及び飲食店と商談を行いました。

夕刻からは「八戸・田子・おいらせ 地場産品と地酒の夕べ」と題したレセプションを開催し、バイヤー及び飲食店関係者のほか、政府関係者や商工会、メディアなど、約100名にご来場いただきました。

開催にあたり、村澤総領事代理と小林八戸市長の主催者挨拶の後、シアトル日本商工会会長、当市と姉妹都市のフェデラルウェイ市議会議員より来賓挨拶を賜りました。続いて、毎年「青森フェア」を開催している日系スーパーの宇和島屋CEOより地酒による乾杯の音頭を頂戴し、歓談となりました。



村澤総領事代理による挨拶



小林市長による挨拶

レセプションでは、八戸市内の割烹料理人等で構成される八戸^{めばえ}芽生会の料理人が、サバやイカなどの水産品を中心とする地場産品を活用し、7品の創作料理を振る舞いました。併せてレシピ本を配布し、地場の食文化や新たな食べ方を提案しました。

B-1グランプリで金賞を受賞した八戸市の郷土料理「八戸せんべい汁」のせんべい割り体験や、料理人による握り鮨パフォーマンス、参加企業の商品PR等、様々な企画を実施し、ご来場の皆様から地場産品の品質に対して非常に高い評価をいただきました。



創作料理のお振る舞い



来場者によるせんべい割り体験



料理人による握り鮨パフォーマンス



参加企業の商品PR

来場者からは、「提供された料理は素材・調理法ともに非常に素晴らしく、とても楽しむことができた」、「八戸市・田子町・おいらせ町に訪れてみたい」等のお声をいただき、八戸圏域の地場産品と地域の魅力を最大限にPRできたものと感じております。

今後も、地場産品の新たな販路の拡大のため、積極的に在外公館を活用したプロモーションを実施していきたいと考えております。

最後になりますが、開催にあたり多大なるご協力とご支援をいただきました在シアトル日本国総領事館の皆様へ、心から御礼を申し上げます。